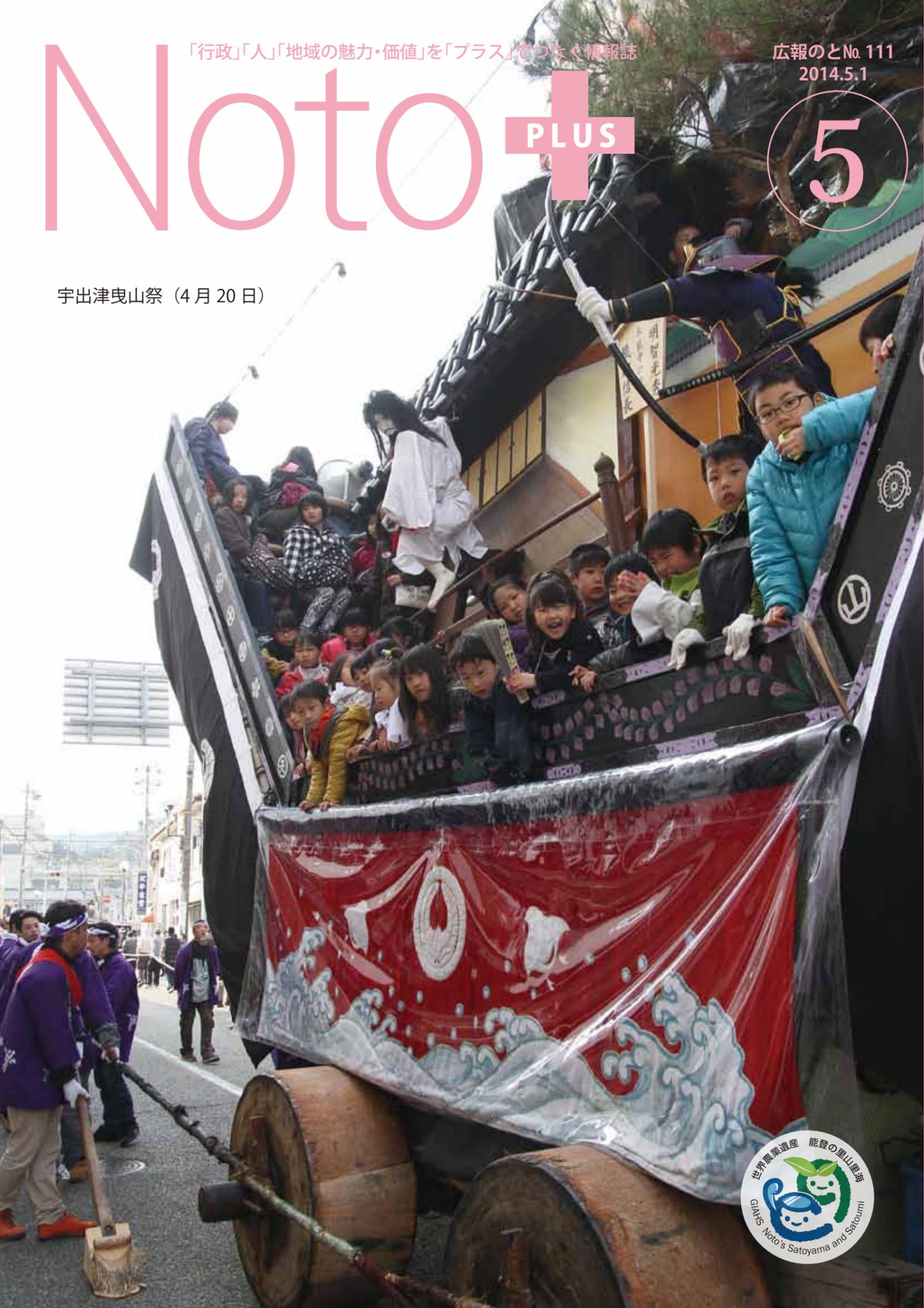


宇出津曳山祭 (4月20日)



広報のと
第111号

平成26年5月1日発行

発行：能登町 編集：広報情報推進課
〒927-1049
石川県鳳珠郡能登町宇出津新1字197番地1

☎：0768-62-11000(地)
能登町URL：http://www.town.noto.lg.jp
Eメール：info@town.noto.lg.jp



千尋の浜草

加藤三千雄さんがたどる先祖・吉彦の鈴屋入門

旅日記⑤ 5月12日、金沢・小松を経て越前へ



①現在の七窪（かほく市）。砂丘地に両側を挟まれているため夏の暑さ、冬の寒風が厳しかったと思われる。②犀川大橋からほど近い場所に鎮座する神明宮（金沢市）。③手取川橋（県道）の付近に渡しがあったと推定。奥に白山を望む。④白鬼女橋は福井県鯖江市～越前市の日野川に架かる橋。橋のたもとに往来の安全を願う観音像が安置されていて、古くから交通の要衝であったことを知ることができる。（写真は全て加藤さん撮影。）

一 一の宮（現在の羽咋市）を出発、島居浜つたいに今浜・高松、「うのけ」・津幡、夕方には金沢浅野川橋の宿に向かいます。

はてもなく、思ひ越路の海原と
名にこそたてれ 波のひたひた

今浜から高松に至る砂道、ここに能登加賀の境だといふ「しるしの松」があります。一里半ばかり砂道をゆくと地藏堂があり、この間を「七くぼ」といって、炎天には人馬の足を焦がし、厳冬期は雪吹雪が多いとのこと。津幡より金沢までは四里ほどで、松並や田畑で見渡しのよい道です。

5月13日、浅野川・犀川の大橋を渡り神明宮に向かいます。左に白根山を見ながら、野々市、松任を過ぎ、栢野にて昼食。

きのふけふ 過來しかたをながむれば
目路にぞくもる 雪のしら山

白根山とは白山のことでしょうか。手取川（あをの川）は五月雨の増水期は危ないので、「みなと」というところへまわることもあるそうです。今日は雨でしたが、なんとか越えることができました。翌14日、小松の宿を出発して、大聖寺を抜け「ほそろぎ」の関所を越えて越前（現在の福井県）へと至ります。15日、金津（福井県あわら市）をでて福井の城下に。途中、九頭竜川には橋がなく舟で渡っています。日野川の「白きどの渡り」で再び舟を使い、府中（現在の越前市）に到着しました。



寛政の旅人：加藤吉彦（かとう・えひこ）。寛政9（1797）年、36歳の時、伊勢の本居宣長の元を訪ね入門。酒垂神社12代宮司。
平成の旅人：加藤三千雄（かとう・みちお＝写真）。現酒垂神社宮司。9代前の先祖、吉彦の道中を実際にたどり、伊勢松坂で吉彦と宣長の交流の跡を目の当たりにした。

「広報のと」5月号の印刷費は一部当たり24円です。



願いを込めて――

十郎原・日桂神社 弓引き祭り



放たれる矢の行方を見守る人たち

大将の衣装を着けた大路慎治さん（左）を見守る閑さん。父親の雅美さんは猿田彦をつとめた。射手は猿田彦に惑わされず、集中して矢を放たなければならない。



げんぞ詣りで玉ぐしを捧げ、神様に結婚を報告する大路さん夫妻



大将役の大路慎治さんの号令で2人の足軽が矢を放った。

弓矢の音が 春を告げる

十郎原の日桂神社で4月3日、「弓引きまつり」が行われた。今年祭りにあわせて「げんぞ詣り」もあった。げんぞ詣りは漢字で「見参」と書く。新たに神社の氏子となったことを報告する儀式で、2月に結婚した大路慎治さんと閑さん夫妻が拝殿で玉ぐしをささげた。この地区でのげんぞ詣りは約20年ぶりとなる。

弓引き祭りでは大路慎治さんが大将を務めた。集会場で甲冑を身につけ、拝殿で神事に臨んだ。水田に場所を移し、太鼓が打ち鳴らされる中、足軽役の2人の氏子に「放て」と号令をかけ、田に向かって矢を放った。

境内に戻り、今度は的を狙う。的の直径は約30センチで、矢が中心に近いほどその年は豊作になるといわれる。

大将から順に矢を射るが、風が強かったこともあってベテランの氏子や神職も手こずり、1巡目は誰も命中させることができなかった。多くの人が注目する2巡目、大将が放った矢は見事に命中。見守っていた氏子やカメラマンから、ようやく安堵と喜びの声が上がった。

災いの象徴 「猿鬼」を退治

住神社の春祭りは3月29日に行われた。今年都合により日程が変更されて、例年より1日遅い開催となった。拝殿には氏子ら約20人が集まった。

神事に続いて、拝殿から赤鬼が描かれたのが運び出され、境内に立てられた。赤鬼は災いを象徴する「猿鬼」をあらわす。神職と氏子が、竹でつくられた手作りの弓で次々と的を狙った。小学生は春休み。近くの親戚に遊びに来ていたという子どもも参加し、大人の手を借りて弓を引いて的を狙っていた。放たれた矢は次々と赤鬼の目を射抜き、命中するたびに見物人から拍手が起こった。

拝殿に戻ってからは「花祭り」が行われた。氏子らが梅の枝を両手に持ち、太鼓の音にあわせて即興でユーモラスな踊りを見せる。この踊りは猿鬼を退治した喜びを表すといわれるもので、手拍子と笑い声が響いた。

踊りを終えると、大きさ約5センチほどのひし餅がまかれた。集まった人たちは競って餅を拾い、笑顔で無病息災と豊作を願った。



約10センチ先の的に向かって、神職と氏子が矢を放った。



拝殿で行われた「花祭り」。子どもたちもはにかみながら即興で喜びの舞を踊った。



▲鬼の目に見事命中

祭りの最後にはひし餅がまかれた。



嫁ぐ時いつか読もうと持ってきし 谷崎源氏は開かぬままに

干場吉子

干場吉子さん（上町）の短歌作品が平成25年度NHK全国短歌大会で特選に選ばれました。作品が生まれた「あじさい短歌会」の活動場所にお伺いしました。

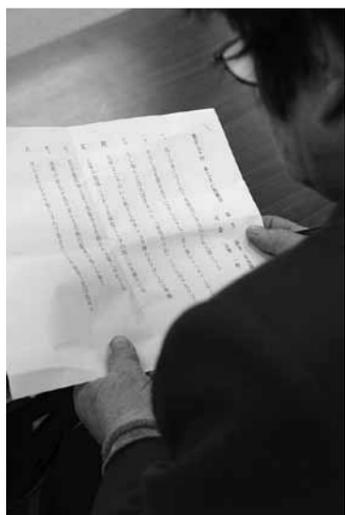
NHK全国短歌大会は全国の愛好家が目標とする大会で、今回は2万4千515首の応募がありました。表彰式は1月18日、東京・渋谷のNHKホールで行われ、特選作品の45首は作者とともに1首ずつ紹介されて、その模様が全国に放送されました。

題材になったのは谷崎潤一郎訳の源氏物語です。干場さんの家に片づけられている11巻の源氏物語に対して抱く、さまざまな気持ちが表現されています。

干場さんが活動している「あじさい短歌会」は毎月17日に寺分の寺五集会場で活動しています。集会場は「あじさい寺」として知られる平等寺の近く。会は寺分に住む人



【写真上】短歌会の様子。お菓子などを持ちよって楽しい雰囲気で行われている。



【右】毎月末までに自由詠と課題詠各1首を報告、一枚の紙にまとめて歌会当日配布する。

【下】賞状を手にする干場さん（中央）とあじさい短歌会のメンバー。



を中心に構成されています。あじさい短歌会は生涯学習の一環として始められました。主宰したのは柳田村教育委員長も務めた寺分の野口芙美さん（現在は富山市在住）です。平成10年に現在の形態での活動が始まりました。今年4月の歌会で190回目を数えます。

それぞれの仕事を終えた午後7時、8人の会員が集会場に集まり歌会が始まりました。干場さんの受賞について、ほかの会員は「活動の励みになる」と話し、同じ会に所属する仲間の受賞を喜んでいました。

歌会では自由詠と課題詠のあわせて2首を作り、名前を



短歌大会の入選作品集。干場さんの作品のほか、町内のほかの応募者の入選作品も掲載されている。



和倉温泉短歌大会（平成25年9月12日）に参加した笹ゆり短歌会、花椿短歌会、あじさい短歌会のメンバー

伏せた状態で配布します。それを順に読み上げ、参加者がそれぞれ批評や共感など、さまざまな感想を述べます。農作業ですっかり疲れた身体のこと、テレビで見た花の姿など、日常にある身近な風景や時には肉親を亡くしたときの心情が詠み込まれ、まるで自分が体験した出来事であるかのように感じられます。

4月の課題は「桜」。今年一年は花を題材にした課題を予定しているそうです。歌の締め切りは月末。桜が咲く前の3月に歌を詠まなければならぬため、イメージを具体化するのに苦労したようで、20年以上前の記憶の中の桜やひと足早く咲いたヤマザクラの歌が発表されました。

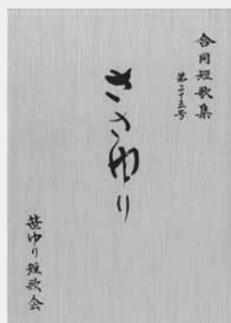
歌を詠んだ人からは「ひそかに咲いている様子を表現したい」「やさしいピンク色を表現したい」などの希望があげられました。記憶を頼りにして詠んだものほど、伝えたい思いが強くなるようです。

過去の記憶だけではなく、桜峠に向かう珠洲道路沿いの桜並木が成長した姿を思い浮かべた作品もありました。参加者は過去や未来を自由自在に行き来して、言葉の可能性を楽しみました。

午後8時すぎ「また来月会いましょう」というあいさつで歌会は終了。楽しいひとときはあつという間に過ぎていきます。

あなたも参加してみませんか 能登町で活動する短歌会をご紹介します（能登町文化協会加入団体）

名称	会員数	活動日	活動場所	その他
笹ゆり短歌会	11人	毎月 第3土曜日	上町公民館	昭和56年6月に設立。合同短歌集「ささゆり」をこれまでに25号発行している。 ☎上町公民館 ☎ 76-0249
能登短歌会	7人	毎月 第3木曜日	宇出津公民館	公民館の短歌会として誕生して以来、45年以上の活動歴をもつ。 ☎宇出津公民館 ☎ 62-3458
花椿短歌会	9人	毎月 第3土曜日	柳田公民館	平成22年に設立した、新しい短歌会。初心者も気軽に参加できる。 ☎柳田公民館 ☎ 76-0313



平成26年3月に刊行した「ささゆり」第25号



花椿短歌会の歌集「花椿」。現在、第4集を編集中

「知徳体」の伝統を受け継ぎ、 地域に支えられ愛されてきた学校

平成17年に初めて鶴川中学校に赴任し、教頭として3年間、校長として2年間お世話になりました。当時は瑞穂中学校の生徒を受け入れる側の立場でしたが、再びこの学校に校長として、今度は能都中学校との統合で送り出す側になるということは想像もしていませんでした。鶴川地区が輩出した「知徳体」を代表する三偉人「原勤堂」「久田佐助」「阿武松緑之助」の一人、久田佐助船長に関わる内容は鶴川中学校の校歌の一節にも盛り込まれており、歴代の鶴川中学校生徒たちに「徳」の大切さが受け継がれてきました。私もその伝統を受け継ぎ、「知徳体」の調和のとれた健全な生徒の育成のために地域と連携した教育活動を心掛けてきました。閉校を聞いた時は、やるせない思いと仕方がないという気持ちでした。最終年として25年度は「67年間の歴史と伝統に感謝を込めて、有終の美を飾ろう」と生徒に呼び掛け、生徒たちもまたそれぞれに応えてくれたと思っています。

地域に支えられ、地域の学校として愛されてきた鶴川中学校が閉校になることに、地域や卒業生の方々の無念な気持ちは察して余りあるものがありますが、学校がなくなってもこの校舎で過ごした思い出は心の中に永遠に残り続けるものと確信しています。

最終年度、1、2年生は能都中学校との交流活動を何回か行ってきました。生徒たちの新しい環境への不安はまだまだ大きいと思いますが、この統合を発展的にとらえ、本年度以降も、生徒たちがより充実した教育環境のもとで生き生きと中学校生活を送ってくれることを願っています。



鶴川中学校 第21代校長
松谷太嘉良 先生



鶴川中学校閉校記念式典事業
実行委員会

河合元一 委員長

より多くの友人と交わる旅立ちの日。 これからも見守り、支えていただきたい

「鶴川中学校が閉校になる」。まさかこんなに早くその日が来るとは思ってもいませんでした。私の同級生（第10回卒業生）は70人近く、2クラスありました。当時は、学校に体育館が無く、二つの教室の間仕切りをはずして、体育の授業や卒業式もしました。当時の日本の世相と同様、活気にあふれていました。当時の橋本秀春校長先生は生徒とテニスをするのが好きな方で、授業が終わる頃、腰に手拭いをぶら下げ、ラケットを持って生徒たちを中央玄関で待っている姿は、鶴川中の名物でした。学校の裏山の田や畑で野良仕事授業をしたことや、大雨で裏山の崖崩れが起こり、校舎内から泥出しをしたことも懐かしい思い出です。

学業優秀・スポーツ優秀だった当校は、「能登に鶴川中学校あり」と言われるほど有名になった頃もあったそうです。そんな卒業生の皆さんが、県内外の各界で立派に活躍されていることは、生徒たちの弛まない努力と、先生方の熱心な指導、保護者や地域の皆さんの支え、それぞれが学校の運営に惜しみない力を尽くしたからであり、そこが鶴川中学校の良いところだと思っています。

閉校の日、鶴川中学校の生徒たちが、新しい環境でより多くの友人と交わるための旅立ちの日でもあります。能都中学校へ行っても鶴川中で学んだことを忘れずに、勉学に、スポーツに励んでほしいと思います。地域の皆さんには、これまでとは異なる環境で頑張る子どもたちを見守り、これまで以上に支えていただきますようお願いいたします。



六七年間の
歴史と伝統に
感謝をこめて

鶴川中学校 閉校式

鶴川中学校校歌
作詞 中田孝次
作曲 吉島喜三郎

北海の新潮寄せる一角に
緑の丘を 背に負いて
わが学舎は 抱かたてるなり
高鳴る胸に 夢抱き
緋く書ぞ この庭に
我らが理想 掲げなん

風薫る田の面広らに稲の穂の
実りし姿 潔く
清きを己が 身にしめて
港頭輝く 石碑を
心の則と 仰ぎつつ
真理の道に いそしまん

鶴川中学校閉校記念式典は3月30日、同校体育館で挙行されました。式典には学校関係者のほか、卒業生や地域住民など約300人が出席。親しんだ母校での最後の思い出を胸に刻みましました。

鶴川中学校は昭和22（1947）年、元鶴川町立青年学校校舎を利用し、鶴川町立鶴川中学校として開校。昭和28年に瑞穂・宮地の各中学校と統合し、昭和54年には鉄筋の新校舎が完成しました。ソフトテニスでは県内屈指の強豪校として知られるなど、多くの人材を育み、これまで3869人の卒業生を送り出しました。過疎化や少子化で生徒数が減少し、平成



スライドを見つめる教職員と生徒

25年度の生徒数は40人。本年4月から能都中学校と統合することになりました。午前9時から行われた式典では、仲谷由美教育委員長が告示、河合元一実行委員長が式辞を述べ、松谷太嘉良校長、持木一茂町長、宮田勝三議長が挨拶しました。生徒を代表し、2年生の久山隆希さんが「何事にも協力し、自分たちでつくりあげていく鶴川中魂を広めて、新しい校風をつくっていきます」と力強く誓いました。卒業生や地域の人の教職員らと一緒に校歌を斉唱し、2年生の中田悠斗さんと牧絢音さんが中口憲治教育長に校旗を返納しました。

山田良憲式典部長の挨拶



七見地区の獅子舞は鶴川中学校開校時にも披露された

で始まった式典終了後の「閉校の集い」では、思い出のスライドが上映されました。これまでの鶴川中学校卒業生から25年度の在校生までが映し出され、会場の皆さんは自分たちが在籍した時代を懐かしそうに見入っていました。鶴川の情景をうたった民謡「鶴川いずも節」が披露されると、合いの手の手拍子が会場いっぱい響きました。式が進むとともに両音が大きくなり、最後は生徒全員で合唱し、思い出が詰まった校舎との最後の別れを惜しましました。



恩師の山田良憲さん（左）と記念撮影する卒業生たち



閉校記念誌「五常の徳」

内浦保育所 38年の歴史に幕

児童数の減少により、内浦保育所（布浦）が平成25年度をもって閉所になり、3月28日に閉所式が行われました。地域の人に支えられた保育所は惜しまれながら最後の春を迎えました。

3月28日、内浦保育所の修了式・閉所式が行われました。今年度修了を迎えたのは5人です。竹橋澄子所長から修了証書を受け取るとお母さんの前に進み「育ててくれてありがとうございます」と感謝の言葉をかけました。修了児以外の7人は保育証書が渡されました。閉所式では設立からの懐かしい写真がスライドショーで紹介されました。修了児の保護者の中には保育所開設時に園児だった人もいて、写し出された幼い自分の姿に驚き、懐かしんでいるようでした。



修了児は保育所への感謝を込めて、手話を交えた歌を披露

内浦保育所設立時に保育士として勤務した 長田とも子さん（清真）

昭和50年、保育士になって初めて働いたのが内浦第二保育所（当時）です。子どもが急に増えたため、地域の要望で急いで設置された保育所でした。

1年目は鹿泊の漁港の荷さばき所を改装した仮園舎で、建物はホールを兼ねた広間と畳の部屋だけ。小さな洗い場があるほかはトイレも仮設で、地域の人には花壇の整備など運営にも大きな協力をいただきました。遊具も積み木など簡単なものしかなく、約30人の園児とは、イチゴ畑や海辺をよく散歩しました。

散歩の時にも多くの方が声をかけてくれて、地域の人から愛情いっぱい育てられた保育所でした。



保育所開設時からの思い出の写真が投影され、当時を懐かしんだ。

能都ロータリークラブ（三宅寛会長）は4月17日、山田川支流の宮地川でヤマメの稚魚5,000匹を放流しました。稚魚はロータリークラブ会員が加賀市の県内水面水産総合センターから運んできたものです。ヤマメ放流は今年で31回目です。会員約20人と能登高校地域創造科水産コースの2～3年の生徒11人が参加しました。

宮地川では、大きさ5センチほどの稚魚をビニール袋からバケツに移しかえて放流しました。生徒は「頑張って大きくなれよ」などと声をかけながらバケツを傾けていました。

ヤマメは水温の低い溪流でしか生息することができません。水生昆虫や落下昆虫を餌とするため、生存には多様な生物環境が必要です。ヤマメの生存は里山の環境の指標の一つです。



ロータリー会員が加賀市から運んできた稚魚。バケツの中で活発に泳ぎ回っていた。

人間と自然の良い関係づくり

ロータリークラブなどがヤマメ稚魚放流

不動寺みどりの少年団長・吉村隼くんの合図で一斉にヤマメを放流した。



内浦ロータリークラブ（椿原安弘会長）は不動寺みどりの少年団と共にヤマメの稚魚を放流しました。この取り組みは能登の世界農業遺産登録を受け、昨年からはじめられたものです。不動寺みどりの少年団は、不動寺地区を中心とした小学4～6年生で構成されていて、今年度の団員は8人です。末次城趾と珪化木公園での植樹や下草刈り、緑の羽根募金活動など、自然を守り親しむ活動を続けています。不動寺公民館と団員の保護者による育成会により支えられていて、このほかにもキャンプやリング狩りなど、年間を通じてさまざまな行事を行っています。

不動寺公民館前で行われた開会式で、椿原会長は「きれいなふるさと里山を守っていききたい」と話し、団員らに協力を呼びかけました。会員の室谷信子さんはヤマメの生態について説明し「人間も自然とより良い関係でいたい」と里山を守る大切さを伝えました。

この日は内浦ロータリークラブから2,500匹、山口みどりの里保存会から1,000匹の稚魚が提供され、九里川尻川支流・平瀬川ダム上流に放流しました。放流した稚魚が流れに逆らって泳ぐ様子を、参加者は目を細めて眺めていました。

海岸清掃にご参加ください

県内一斉に各地の海岸で清掃活動を実施する「クリーン・ビーチいしかわ in のとちよう」が、今年も実施されます。能登の美しい里海を守るため、町民の皆様のご協力をよろしくお願いします。

〈日時〉5月25日(日) 7:00～ 〈場所〉恋路海岸（旧海水浴場）、五色ヶ浜海水浴場、羽根海岸（旧海水浴場）

農林水産課 ☎ 76-8302



対馬市の地域おこし協力隊員が講演
地域再生には外の若い力必要

過疎高齢化の進む長崎県対馬市で「地域おこし協力隊」として活躍する木村幹子さんの講演会が3月25日、役場能都庁舎で開かれました。

平成23年に対馬市に移住した木村さんは、実習で訪れた大学生らと実施した農地や古民家の再生、活用による地域振興策を紹介。「勢いのある学生の活動を、地域として継続できるかが課題」と話しました。能登町地域活性化推進協議会が企画しました。



長崎県対馬市での域学連携の取り組みを紹介する木村さん

東京で「のとキリシマツツジ展」
能登固有の品種などを紹介

NPO法人ののとキリシマツツジの郷は3月18日から6日間、新宿御苑でのとキリシマツツジの展示会を開き、能登固有の品種「紅重(べにがさね)」や珍しい「紫霧島」の大型盆栽などを展示しました。

22日にはシンポジウムも行い、新潟県立植物園の倉重祐二副園長らが最新の研究成果に関して講演しました。新宿御苑での展示は平成22年3月に次いで2度目。期間中には10,700人が来場しました。



樹齢100年を超える大型盆栽を撮影する来場者

年少児もお兄さんお姉さんをまねて芋植えに挑戦



鶴川保育所ジャガイモ植え
大きないもになりますように

4月15日、鶴川保育所の3歳から5歳の園児23人が「男爵薯」と「キタアカリ」を植えました。年長児が包丁を使って種芋を切り、腐らないように切り口に灰をつけました。3m四方の畑に掘られた10cmほどの深さの穴に、切り口を下にしてそっと置き、土をかけて覆いました。

3歳児は初めての芋植えです。「おおきなあれ」と声をかけながらやさしく土に触れていました。

サイレンを鳴らしパレードする消防ポンプ車



山林火災防止パレード
野焼きによる火災をなくそう

柳田地区の消防団4分団が4月13日、山林火災防止を呼びかけるパレードを行いました。消防柳田分署で行われた出発式で向峠副団長は「町内でも野焼きによる火災が発生しています。気を付けて啓発していただきたい」と団員を激励しました。

団員らはポンプ車5台に分乗し、柳田地区の山沿いを中心に約2時間かけてくまなく巡り、野焼きの際の火の始末を徹底するよう呼びかけました。

酒樽がえし
豊漁・豊作の一年を願って

4月2日に行われた藤波・神目神社の春祭りは、締め込み姿の若衆が酒の入った一斗樽を奪い合うことから「酒樽がえし」と呼ばれ、春の風物詩となっています。

神目神社境内での神事を終え、酒樽を担いだ若衆は鳥居の前で景気づけに酒を回し飲みしたあと、約800m離れた水田へと走り出します。水田では、泥まみれになりながら酒樽を激しく奪い合いました。田んぼでの争奪戦を終えると、泥だらけの姿で国道249号線へ向かい、今度は海の中に入ります。この日は天候に恵まれましたが海水温はまだ低く、それでも若衆は寒さをはねつけ、豊作と豊漁を願い勇壮な姿を見せていました。

海の中で激しく樽を奪い合う▶



▼酒樽とともに神事に臨んだ



奥能登酒蔵学校を開講
地酒のすばらしさ首都圏へ発信

能登井事業協同組合理事の金七聖子さんは3月30日、北陸新幹線の開業意識を高めるイベントで、日本酒を素材にした取り組みについて発表しました。

東京・丸の内でお勤めの会社員を対象に開かれている市民大学「丸の内朝大学」と奥能登の酒蔵6社が連携し、首都圏での日本酒講座と能登の酒蔵見学を組み合わせた「奥能登酒蔵学校」を4月に開講するとし、「地酒のすばらしさを発信したい」と述べました。



丸の内朝大学との連携事業について語る金七さん

式終了後、さっそく今年度の活動を開始した



内浦健康クラブ入会式
元気が一番 仲良く過ごそう

内浦健康クラブの入会式は4月9日に内浦福祉センターで行われました。健康クラブは内浦地区に住む人で構成されていて、新たに7人の会員を迎え、86人で今年度の活動をスタートしました。活動は毎週水曜日です。おそろいの水色の体操着を身につけ、音楽に合わせて体操を行うなど、健康で楽しい毎日作りを目指しています。児童館の行事や町民大運動会にも参加していて、活動の幅を広げています。

ま
ち
の
出
来
事

募集	町営住宅
町営住宅の入居者を募集します	
<p>■募集期間 5月15日(木)まで</p> <p>■対象住宅</p> <p>①城野住宅(3DK) 1戸(5号棟12号) 住所: 宇出津山分5字26番地 家賃: 月額15,400円~22,900円 (所得により変動)</p> <p>②新港住宅(2DK) 1戸(1号棟201号) 住所: 宇出津新港1丁目49番地 家賃: 月額15,000円~22,300円 (所得により変動)</p> <p>③九十九団地(2LDK) 1戸(2-1号) 住所: 小木3丁目8番地 家賃: 月額14,300円~21,300円 (所得により変動)</p> <p>④姫団地(2DK) 1戸(206号) 住所: 姫3丁目36番地 家賃: 月額25,000円</p> <p>⑤さくら団地(3LDK) 2戸(3号棟1番・9号棟2番) 住所: 柳田龍部14番地 家賃: 月額30,000円</p> <p>※敷金はどの住宅も家賃の3カ月分です。 申込は希望する団地名を必ず記載してください。 重複しての応募はできません。</p>	
<p>■入居資格</p> <p>①能登町に住所を有する人(予定者を含む)</p> <p>②住宅に困窮していることが明らかでない人</p> <p>③町税などの滞納がない人</p> <p>④下記の収入基準に該当する人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入居者の月額所得が158,000円以下 城野住宅、新港住宅、九十九団地 ・入居者の月額所得が158,000円以上 姫団地、さくら団地 <p>⑤单身よりも複数世帯を優先します。</p>	
<p>☎建設課住宅係 ☎76-8304</p>	

募集	統計調査
統計調査の登録調査員を募集中	
<p>国勢調査、農林業センサスなどの統計調査で得られる数値は、まちづくりに欠かせないものです。各調査の調査員は町があらかじめ登録した登録調査員を優先して選任しています。</p> <p>登録調査員としてご協力いただける方は企画財政課までお申し込みください。</p> <p>〈調査員の仕事の内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査対象者への説明、調査票の配布・回収 ・調査書の点検、町への提出 <p>上記に関わる準備や事務打合せ等を含め、選任期間は2カ月程度となります。調査の期間はありますが、自分のご都合に合わせた調査活動ができます。</p> <p>〈登録調査員の条件〉</p> <p>登録できる人は20歳以上で、次の条件を満たす人です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秘密保護に関し信頼がおけるなど統計調査員としてふさわしい人 ・選任期間中は調査活動に専念できる人 ・選挙関係者、徴税、警察に直接関係のない人 <p>〈調査員報酬〉</p> <p>調査の内容や件数により変動がありますが、おおむね3万円~6万円程度です。</p> <p>〈今後予定されている主な統計調査〉</p> <p>経済センサス基礎調査・商業統計調査(H26年) 全国消費実態調査(H26年)、農林業センサス(H27年)、国勢調査(H27年)</p>	
<p>☎企画財政課 ☎62-8503</p>	
募集	赤十字奉仕団
ボランティアを始めませんか	
<p>奉仕団は赤十字事業の普及啓発のもとに「地域社会を明るく住みよくしよう」という気持ちを持ったボランティア組織です。</p> <p>万一来ての救急法等の講習会や福祉施設の清掃、チャリティバザーの協力など、地域における社会福祉の増進のために活動展開しています。</p> <p>男女の別は問いません。興味のある人はご連絡ください。</p>	
<p>☎社会福祉協議会事務局 ☎72-2322</p>	

<p>【能登町役場】☎62-1000(代)</p> <p>能登庁舎 (℡62-4506)</p> <p>総務課☎62-8510</p> <p>企画財政課☎62-8503</p> <p>監理課☎62-8504</p> <p>税務課☎62-8505</p> <p>環境対策課☎62-8507</p>	<p>町民課☎62-8500</p> <p>能登サービス室☎62-8500</p> <p>ふるさと振興課☎62-8532</p> <p>会計課☎62-8509</p> <p>柳田庁舎 (℡76-0039)</p> <p>広報情報推進課☎76-8301</p> <p>農林水産課☎76-8302</p>	<p>柳田サービス室☎76-8300</p> <p>農業委員会☎76-8303</p> <p>建設課☎76-8304</p> <p>内浦庁舎 (℡72-2108)</p> <p>健康福祉課</p> <p>(児童保育)☎72-2512</p> <p>(医療介護)☎72-2502</p>	<p>(福祉庶務)☎72-2503</p> <p>(健康推進)☎72-2504</p> <p>(包括支援)☎72-2513</p> <p>内浦サービス室☎72-2500</p> <p>上下水道課☎72-2507</p> <p>教育委員会事務局☎72-2509</p> <p>議会庁舎 議会事務局☎76-8310</p>
--	--	--	---

募集	行政改革
町の行政改革にご参加ください	
<p>平成22年度に策定した第2次能登町行政改革大綱により、町における行政の事務改善とサービスの向上を目指しているところでありますが、さらなる行政改革の推進を行うため、能登町行政改革大綱の見直し及び能登町行政改革新実施計画の策定を予定しています。町民の皆さまの意見を反映させるため、委員会に加わっていただく公募委員を次のとおり募集します。</p>	
<p>〈公募委員数〉 3人</p> <p>〈委員の任期〉 6月から町長に答申が行われる日まで(平成27年2月予定)</p> <p>〈応募の資格〉</p> <p>町に引き続き1年以上居住する満20歳以上70歳未満で、次の要件を満たす人</p> <ol style="list-style-type: none"> ①町の審議会などの委員になっていないこと ②町の議会議員または職員でないこと ③期間中の平日、3回程度の会議に出席できる人 <p>〈応募の方法〉</p> <p>所定の応募申込書と「能登町の行政改革に対する提言等」を事務局まで郵送、持参、FAXまたは電子メールにより応募ください。</p> <p>◇「能登町の行政改革に対する提言等」は、任意の用紙により、400字程度で記述してください。</p> <p>◇「応募申込書」は、事務局(総務課)、各サービス室、各支所・出張所にあります。</p> <p>◇電子メールで応募する場合、事務局まで連絡(メール、電話など)いただければ「応募申込書」を送信します。</p> <p>〈募集期限〉 5月16日(金)まで</p> <p>〈申込み・問い合わせ〉</p> <p>能登町総務課</p> <p>〒927-0492 能登町宇出津新1字197番地1</p> <p>☎62-8510(直通) FAX:62-4506</p> <p>電子メール:soumu@town.noto.lg.jp</p>	

お知らせ	国民年金
学生特例納付制度をご存じですか	
<p>学生で所得が少ない人は国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」を適用することができます。対象となる人は、学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、就業年限が1年以上ある専門学校および各種学校等に在籍し、所得が規定の額以下の人です。</p> <p>また、学生納付特例を既に受けている人で、再申請の用紙が送られてきた人は、必要事項を記入のうえ返送すれば、承認期間を更新することができます。</p>	
<p>☎七尾年金事務所 ☎0767-53-6511</p> <p>役場町民課 ☎62-8500</p>	
お知らせ	経営所得安定対策事業
期限内にお忘れなく申請を	
<p>〈対象者〉 田や畑に制度の対象となる作物を作付けし、出荷・販売している人</p> <p>〈提出書類〉 経営所得安定対策交付金交付申請書</p> <p>〈提出期限〉 6月30日(月)</p> <p>※期間を過ぎると申請ができませんのでご注意ください。</p> <p>〈申請書〉</p> <p>①昨年、経営所得安定対策に加入していた人は、農林水産課から郵送する予定です。</p> <p>②今年度からの新規加入を希望する人は、農林水産課までご連絡ください。</p>	
<p>☎農林水産課 ☎76-8302</p>	
納期	税金 / 保険料
今月の納期限は6月2日(月)です	
<p>〈税金〉 固定資産(都市計画)税 第1期</p> <p>〈保険料〉 後期高齢者医療保険料 第2期</p>	

お知らせ 満天星のイベント

5月の満天星は 催し物が盛りだくさん!

宇宙の人気者
まんてん仮面



■5月5日は 小中学生プラネタリウム無料

ゴールデンウイーク期間(5/3~5)中、プラネタリウムは10:00から1時間ごとに16:00までの7回投影します。みなさんぜひ満天星へ遊びに来てください。

■月を撮影しよう!

望遠鏡と組み合わせて、携帯電話やコンパクトデジタルカメラで月の撮影に挑戦しましょう。月のクレーターまではっきり写りますよ。月の撮影の前には望遠鏡で木星や火星の観察もします。

〈日時〉5月12日(月)~14日(水) 20:00~21:30

〈場所〉星の観察館「満天星」

〈参加費〉大人300円、小中学生200円、幼児無料

〈予約〉当日の午後5時までにお願いします。

(☎ 76-0101)

〈定員〉20人 ※雨天の場合は中止します。

■大人のためのトワイライトプラネタリウム

毎月第4日曜日午後4時から少し大人向けのプラネタリウム。宇佐美学芸員が星と宇宙のお話をします。5月のテーマは「誕生日の星座」です。ひとりずつ持っている誕生日星座をご紹介します。

〈日時〉5月25日(日) 16:00~16:50

〈場所〉星の観察館「満天星」

〈参加費〉大人500円 小中学生300円 幼児無料

〈定員〉100人(予約不要)

少し大人向けですが、小中学生の参加も大歓迎です。

■星座早見盤を作ってみよう!!

星座の地図「星座早見盤」を作ってみましょう。完成後はプラネタリウムで使い方の練習をします。

〈日時〉5月31日(土) 16:00~16:50

〈場所〉星の観察館「満天星」

〈参加費〉100円

〈定員〉なし(予約不要)

☎星の観察館「満天星」☎ 76-0101

お知らせ 地域産業育成・活性化支援事業

地域資源等を活用した 新たなビジネス創出を応援します

地域資源等を活用した事業や、独自性の高いアイデアでの新たなビジネス展開を支援し、能登町の地域産業と地域の活性化を促進します。

【公募期間】 5月1日(木)~31日(土)

■開業・事業拡大支援事業

〈補助対象者〉

- ①町に事業所等を有する個人・団体・中小企業
- ②事業拡大に伴い3カ月以内に、新たに1人以上(6カ月以上)を雇い入れる個人・団体・中小企業

〈補助対象事業〉

- ①開業
- ②新規分野への進出
- ③異業種転換
- ④新連携事業(異分野連携新事業開拓)

〈補助金額〉

補助対象経費の1/2以内(限度額1,000,000円)

■地域資源活用ビジネス支援事業

〈補助対象者〉

町に事業所等を有する個人・団体・中小企業

〈補助対象事業〉

- ①地域資源等を活用した特産品開発・販路開拓(地域ブランドの創出支援)
- ②地域資源等を活用した観光地・魅力拡大(観光地づくり)

※能登町農林水産物加工開発センター利用加算

〈補助金額〉

補助対象経費の2/3以内(限度額500,000円)
※農林水産物加工開発センター利用加算 2/3以内(限度額50,000円)

■地域資源活用ビジネス可能性調査支援事業

〈補助対象者〉

町に事業所等を有する個人・団体・中小企業

〈補助対象事業〉

地域資源等を活用した新技術・新商品開発に向けた可能性調査

〈補助金額〉

補助対象経費の10/10以内(限度額200,000円)

☎ふるさと振興課☎ 62-8532

イベント 毎一会

赤崎海岸に漂う甘い香り・^{いちごいちえ}毎一会

今年もイチゴ狩りシーズン到来。旬の食材や地酒など、能登町グルメをまるごと楽しむことができるイベントです。

〈日時〉5月24日(土)、25日(日) 10:00~15:00

〈会場〉赤崎海岸休憩舎 ※雨天中止

いちご狩りに出かけませんか

〈期間〉ハウス：4月20日~6月中旬

露地：5月中旬~6月中旬

※天候等によって前後する場合があります。

〈入園料〉大人(中学生以上) 1,200円

小人 800円、幼児 500円

〈もちかえり〉1パック500円、大盛り800円

〈入園時間〉30分程度

〈申し込み・問い合わせ〉直接各いちご園へ

園名	名前	固定電話 (0768)	携帯電話
進出園 (ハウスあり)	進出敏一	72-0737	080-1956-6683
松元園 (ハウスあり)	松元良治	72-2044	090-3888-6058
元谷園 (ハウスあり)	元谷幸雄	72-1218	090-4320-1734
若井園 (ハウスあり)	若井 勲	72-2050	090-6816-5967
窪田園	窪田政二	72-1490	090-6810-0015
中浜園	中浜秀一	72-2048	090-8960-3390
宮前園	宮前由夫	72-2047	/
向井園	向井哲二	72-2043	

※携帯電話は常時受付、固定電話は19:30以降受付します。

☎ふるさと振興課☎ 62-8532

お知らせ 消費生活トラブル対策

5月は消費者月間

平成26年度消費者月間の統一テーマ

「つながろう消費者
~安全・安心なくらしのために~」

消費生活と経済社会が多様化し、消費者トラブルも多様化・深刻化しています。被害に遭うリスクの高い消費者、特に高齢者を地域のみんなで連携し、見守りましょう。

被害に遭わないよう自分で防衛 心当たりのない請求ハガキはまず相談

町内の各住宅に架空請求のハガキが郵送されています。その内容は、ウソの民事裁判を行うと脅して、払わなくてもよいお金を請求するものです。

近隣の市町では実際に振り込んでしまう被害が発生しています。振り込め詐欺の犯人は人を不安に陥れるプロです。警戒心を抱かせず言葉巧みに入り込んできます。

心あたりのない不審なハガキが届いたり、電話が掛かってきた場合、一人で悩まず、必ず家族など身近な人に相談しましょう。

〈相談先〉

ふるさと振興課☎ 62-8532

奥能登消費生活相談室☎ 0768-26-2307

県消費生活支援センター☎ 076-267-6110

消費者ホットライン☎ 0570-064-370

(守ろうよ、みんなを)

【入札結果】

3月16日~4月15日

広報紙では、契約金額500万円以上の入札結果を掲載しています。全入札結果は町ホームページに掲載していますので、ご覧ください。 ☎監理課☎62-8504

件名	場所	担当課	契約額	落札者
平成25年度 社会資本整備総合交付金事業 町道鶴川23号線 道路改良工事	鶴川	建設課	10,290,000円	須美矢建設(株)
平成25年度 林道開設事業 林道赤畑線 開設工事	当目	農林水産課	27,300,000円	(有)渡瀬建設
平成26年度 教育用ソフトウェア購入(導入・更新)	管内(能登町立小・中学校)	教育委員会事務局	16,524,000円	アイネット
平成26年度 能登町立鶴川小学校 大規模 改造工事 実施設計業務委託	鶴川	教育委員会事務局	8,748,000円	(株)浦建築研究所

棚田保全対策事業

農業者が購入する農業機械に対し、購入費用の一部を助成します。

助成対象機械種類	耕運機・トラクター・田植機・コンバインの4機種(平成21年4月1日以降に製造された中古機械でも可)	
助成対象農業者	能登町に在住し、下記の条件を満たす農業者・農業法人。 ・水田農家の場合：申請年度の主食用米作付面積が50%以上であり、農業共済保険に加入している。 ・畑作農家の場合：申請前年度の販売額が50万円以上	
助成率・助成上限額	原則、補助対象機械契約額の10%以内を助成額とし、申請者の経営規模により次の上限額を設ける。	
	経営規模	助成上限額
	【水田】作付面積が50㌦以上100㌦未満	20万円
	【畑作】年間販売額が50万円以上100万円未満	
	【水田】作付面積が100㌦以上400㌦未満	30万円
	【畑作】年間販売額が100万円以上400万円未満	
【水田】作付面積が400㌦以上	40万円	
【畑作】年間販売額が400万円以上		
申請期間・方法	申請期間は4月1日～平成27年3月31日まで。 「申請用紙」に必要事項を記入のうえ、当該機械のカタログと、見積書（新車の場合2者、中古の場合1者）を添付する。	
採択・助成金交付	申請のつど採択の可否を決定し、予算がなくなり次第募集を終了。 (要望次第で来年度以降の事業継続もありえます。) 助成金の交付は「契約書の写し」と「領収書」「納品写真」を添付した実績報告書の提出後、速やかに入金します。	
その他	①助成対象機械は、町内の農業用販売店で購入する。 ②同一者の申請は年1回を限度とする。	

☎農林水産課 ☎ 76-8302

農業生産振興対策事業

ブルーベリーを栽培してみませんか。町は、農地の利活用と特産品であるブルーベリーの産地化推進のため、植栽に対する補助事業を実施しています。植栽作業、その後の指導や助言は、やなぎだブルーベリー生産組合が行いますので、初めての方でも安心して取り組みます。

〈補助限度額〉 苗木1本当り1,600円まで

〈植栽面積・本数〉 2㌦以上（1㌦当り15～25本の植栽）

☎農林水産課 ☎ 76-8302、能登町ブルーベリー普及センター ☎ 76-0014

松食い虫防除薬の空中散布を実施します

☎農林水産課 ☎ 76-8302

松食い虫の被害を防ぐため、ヘリコプターによる防除薬剤空中散布を行います。

気象条件や航空会社の都合等により散布日時の変更をすることがありますので、ご理解をお願いします。

〈空中散布予定日〉

5月28日(水)：高倉・宇出津・三波・鶴川・小間生・桐畑・合鹿・上・滝之坊・福光・明生地区

空中散布の時間帯は、気流が安定している午前4時から午前10時ごろまで行います。

〈散布に関する注意事項〉

- ①散布中は、散布区域内や周辺に立ち入らないでください。自動車での乗り入れもしないでください。
- ②散布中、周辺地域にお住いの人は窓を閉め、洗濯物やペットなどを外に出さないでください。
- ③散布区域周辺で飼養している家畜は畜舎に係留し、区域内の飼料は4週間程度与えないでください。
- ④散布区域内の山菜や山水は、4週間以上経過するまで口にしないでください。
- ⑤散布区域内に入るのは、2週間以上経過してからにしてください。

自主防災組織を作りましょう

自主防災組織は災害発生時に「共助の要」として重要な役割を持ちます。町では平成23年度から自主防災組織の設立への助言や、資機材の購入・活動に対する補助を行ってきました。今年度はより実効性のある組織作りを目的として「自主防災組織育成事業」の見直しを行いました。



〈制度の概要〉

自主防災組織設立から3年目まで：設立補助事業

3年経過後：活動促進事業

〈補助の内容〉

事業名	補助の内容
設立補助事業	町内会等を最小単位として、新たに設立した場合が対象です。 〈補助対象〉 防災資機材・備蓄品購入 訓練・啓発・組織活動に係る経費 〈補助期間〉 連続する最長3年間 〈補助金額〉 基本額10万円(初年度のみ) + 構成世帯数 × 1万円 (限度額2,000,000円) 〈補助率〉 最大で10割 ・訓練に係る経費は、基本的に10割です。 ・防災資機材等の購入に係る経費は、初年度10割、2年目・3年目は5割です。
活動促進事業	設立補助事業を受けてから3年経過以降に行う防災訓練の経費が対象です。 〈補助対象〉 ①自主防災訓練に必要な経費 ・初期消火訓練に使う消火器の詰め替え ・救急救助訓練に要する材料 ・応急救護訓練の講習材料、資機材 ・炊き出し訓練の材料費 など ②啓発活動に必要な経費 ・研修会開催、パンフレット、防災マップなど ③避難行動要支援者の対応に必要な経費 ・要支援者名簿やマップ作成など 〈補助率〉 10割 〈補助限度額〉 構成世帯数が 50世帯未満：5万円 50世帯以上100世帯未満：6万円 100世帯以上200世帯未満：7万円 200世帯以上：8万円



石川県自主防災組織リーダー（防災士）育成研修受講者を募集します

自主防災組織が有効に機能し、円滑な避難や避難所運営が行われるためには、地域の実情を十分に理解したリーダーの存在が必要です。

地域から推薦された地元住民を対象に、石川県自主防災組織リーダー（防災士）育成講座が開催されます。

〈募集期間〉 5月1日(休)から5月30日(金)まで

〈日程〉 8月2日(土)・3日(日) 〈会場〉 能登空港ターミナルビル

受講料などの費用については、県と町で助成しています。応募状況により希望に添えない場合があります。ご了承ください。

〈申込み・問合せ先〉 総務課危機管理室 ☎ 62-8510



〈編集協力〉
能登高等学校
☎ 62-0544

83人が入学 新生活を開始

能登高校の入学式は4月8日に行われ、普通科35人、地域創造科48人のあわせて83人が新たな一歩を踏み出しました。

新入生を代表して普通科の室谷拓也さんと地域創造科の谷内桜花さんが「お互いに切磋琢磨し、新しい校風を創りあげます」と宣誓しました。

谷紀美子校長は式辞で「この3年間は人生を左右する大切な時期。夢や目標を定めて可能性に挑戦してほしい」と新入生を激励しました。



宣誓する室谷さんと谷内さん

地域創造科には水産、農業、商業、福祉の4コースがあり、生徒は10月までに自分の夢実現にふさわしいコースを選択します。

公営塾「鳳雛塾」保護者向け説明会

能登高校に設置される県内初の公営塾「鳳雛塾」の説明会が入学式後に行われ、保護者ら約100人が参加しました。

町と「能登高校を応援する会」の支援によって設置されるこの塾は、映像や電子黒板を利用して、効率良く学べる特長があります。学校で映像を見て勉強するほか、追加申込により家庭でもインターネットで学習できます。週に一度は講義も行われ、学習への意欲を確認することが出来ます。将来を担う人材育成につながるよう、保護者らは期待を寄せているようでした。

能登高校を応援する会の会員を募集します

能登町唯一の高等学校「能登高校」を皆様の手で支えてください。「応援する会」は地域の能登高校、生徒を支援する団体です。活動内容は

- ・生徒の学習環境の整備
- ・クラブ活動の支援
- ・学校の存続発展に関する支援
- ・生徒募集の推進に関する支援 など

会員には年10回程度「能登高だより」が送付されます。

〈年会費〉	
個人会員	2,000円
団体・企業会員	5,000円もしくは10,000円

〈お申し込み〉
能都・柳田・内浦 各サービス室及び秘書室へ
詳細はお問い合わせください。

☎ 役場秘書室 ☎ 62-8501

図書館へおいでよ

中央図書館 (コンセルのと内)
☎ 62-8520

■カレイドスコープの箱庭 海堂尊



大学病院が舞台。肺がん患者の死亡原因を巡り、病院長の特命を受け真相の調査を開始するが、事件の真相は。

■怒り(上・下) 吉田修一



殺人犯・山上一也を追う刑事を中心に展開する物語。登場人物のさまざまな人間模様がどこで焦点を結ぶのか。

■新刊案内

不祥事 池井戸潤

仮面同窓会 乗井脩介

だいじょうぶ。ニャンとか生きていけるよ

伊藤淳子 / 南幅俊介

夢をあきらめなければ宇宙にだって行ける

星出彰彦

■行事予定

・読書会 5月28日(水) 13:30

〈開館時間〉9:00～18:00 (土・日曜日は17:00まで)

〈休館日〉月曜日、祝日、年末年始

児童館だより

こどもみらいセンター ☎ 62-1503

◆開館時間 9:15～17:30 ◆休館日 月曜日、第3日曜日

★：対象未就園児の親子

10日(土) 10:00 母の日に贈ろう・カードスタンド作り (要予約、定員20人、参加費100円)

16日(金) 10:30 ★子育て教室 育児相談

17日(土)まで こいのぼりプロジェクト「およげ! こいのぼり!」 (幼児は保護者同伴)

30日(金) 10:30 ★身体計測 (母子手帳持参)

まつまみキッズセンター ☎ 72-0269

◆開館時間 10:00～18:00 ◆休館日 日曜日、月曜日

各家庭から持ち寄ったひな人形を展示します (4/5まで)。ぜひお越しください。

7日(水) 15:00 読み聞かせボランティアひまわり

09日(金) 15:30 ペン上手 (硬筆学習)

14日(水) 15:00 端午の節句ミニお茶会

21日(水) 15:00 あっぷるたいむ「季節のおりがみ」

23日(金) 15:30 ペン上手 (硬筆学習)

EnjoyNoto 能登の楽しみ

奥能登イベント情報

能登町からは「小木港イカす会」を紹介。



○第26回 能登麦屋節全国大会

〈期日〉6月1日(日) 9:00～16:00

〈会場〉輪島市文化会館

能登麦麺の小麦挽きの作業唄として県の無形民俗文化財に指定されている「麦屋節」を、全国から集まったのど自慢達が歌いあげます。



○ラ・フォルジュルネ金沢 in 珠洲

「大阪桐蔭高等学校吹奏楽部演奏会」

〈期日〉5月2日(金) 開場 18:30

開演Ⅰ部 19:00 開演Ⅱ部 19:30

料金：前売一般 1,000円 (当日 1,200円)

高校生以下 500円 (当日 600円)

☎ ラポルトすず ☎ 82-8200



○能登嶺山キリシマ展示即売会

〈日時〉5月9日(金)～11日(日) 9:00～17:00

〈場所〉上中集会場前

春の山里を深紅に染める「能登嶺山キリシマ」の展示即売会。

見るだけでも楽しめます。

☎ 上中園芸組合 ☎ 0768-52-1492

能登空港5月のイベント

ゴールデンウィークイベント

☆3日(土) 4日(日) 5日(祝)

◎のとキリシマツツジフェスティバル

のとキリシマツツジ愛好家自慢の盆栽・約30点の展示、苗木の即売会など

〈時間〉9:00～17:00 (最終日は16:00まで)

〈場所〉能登空港芝生広場

◎のっぴーフリマ

〈時間〉10:00～15:00

〈場所〉能登空港芝生広場

◎まいもん市

〈時間〉10:00～16:00

〈場所〉能登空港芝生広場

☆5日(祝)

◎能登空港子どもアトラクション

〈時間〉10:15、13:15 (天候により変更する場合あり)

〈出演〉輪島和太鼓虎之介、輪島祭り太鼓ほか

〈場所〉能登空港前広場



☆11日(日)のっぴーグラスづくり

5月のデザイン「のっぴーと鯉のぼり」

〈時間〉10:00～12:00、13:00～15:00

〈場所〉空港1階 能登の旅情報センター

〈対象者〉一家族1個程度、子ども連れの場合は子どもの数、小学生以下優先

【限定50個、参加無料】

☆11日(日)おらが故郷お国自慢

子どもエアロビックダンス教室「PUZZLEとUPPERS」によるダンス

〈時間〉15:20

〈場所〉空港2階ロビー

〈協力〉宝達志水町

☆18日(日)おらが故郷お国自慢

「Baton Amusing」によるバトントワリング

〈時間〉15:20

〈場所〉空港2階ロビー

〈協力〉宝達志水町

～食改さんが、次世代に伝えたい能登町のふるさとの味～(毎月19日は「能登町家族団らん食育の日」)

【ふるさと自慢レシピ】きやらぶき

きやらぶきには細いふきがおすすです。すじをとらず生のまま使います。ふきから水分が出るので水は加えません。保存がきくので常備菜として好まれます。

<p>〈材料〉 4人分 ふき 1kg</p> <p>A 砂糖 大さじ3・1/2 塩 少々 しょうゆ 大さじ6</p> <p>B みりん 小さじ2 水飴 大さじ2 酢 大さじ1 しょうゆ 大さじ4</p>	<p>〈作り方〉</p> <p>①ふきは4等分の長さに切り、3～4時間水にさらしてアクを抜く。</p> <p>②なべに①のふきとAの調味料を入れて3時間ほどとろ火で煮る。火を止めて一晩置いておく。</p> <p>③②のふきにBの調味料を加えて火にかけ、3時間ほどかけて煮詰める。</p> <p style="text-align: center;">ふるさと自慢レシピ集より</p>	
---	---	---

あなたをがんから守るのはあなた自身です！

私たちのおよそ2人に1人ががんにかかり、3人に1人が、がんで命を落としています。

がんによる死亡を防ぐためには、がんにかからないようにすることと早期発見と重症化予防が大切です。

がんを早期に発見し、治療を行うことで高い確率で治すことができます。そうしたがんを“初期”の段階で見つけるのが「がん検診」です。この次といわずに、今年はずいぶんがん検診を受けましょう。

【がん検診の対象】

40歳以上(子宮頸がん検診は20歳以上)の町民ならどなたでも受けることができます。

胃がん・大腸がん・肺がん検診は特定健診とあわせて6月17日から、子宮がん・乳がん検診は医療機関・集団検診ともに10月から始まります。

詳しい日程は広報6月号と同時配布される日程表をご覧ください

当番医	5/3(土)	5/4(日)	5/5(月)	5/6(火)
市立輪島病院 (0768)22-2222		救急		救急
珠洲市総合病院 82-1181		救急		救急
公立宇出津総合病院 62-1311	救急		救急	
まるおかクリニック (0768)52-8228	救急		救急	

※都合により担当が変更になることがありますので、上記の医療機関に確認のうえ受診してください。

能登北部医師会

5月の休日当番医

【受付 9:00～12:00】

※都合により当番医が変更になる場合がありますので、あらかじめ電話してから受診してください。

3日(土)	4日(日)	5日(月)	6日(火)	11日(日)	18日(日)	25日(日)
まるおかクリニック ☎ 0768-52-8228 穴水町川島	永井医院 ☎ 0768-22-0032 輪島市鳳至町	まるおかクリニック ☎ 0768-52-8228 穴水町川島	大和医院 ☎ 0768-42-1323 輪島市門前町	輪島診療所 ☎ 0768-23-8686 輪島市堀町	宮丸医院 ☎ 0768-26-1311 輪島市三井町	永井医院 ☎ 0768-22-0032 輪島市鳳至町
升谷医院 ☎ 72-1151 能登町松波	あいずみクリニック ☎ 82-0002 珠洲市飯田町	直井医院 ☎ 62-0180 能登町宇出津	井端内科医院 ☎ 84-2535 珠洲市宝立町	はしもとクリニック ☎ 62-8300 能登町崎山	田中クリニック ☎ 82-0500 珠洲市野々江町	なかたに医院 ☎ 82-8333 珠洲市上戸町

公立宇出津総合病院 だより

☎ 62-1311 <http://www.hospitalnet.jp/>
診療情報は、病院ホームページで確認できます。

■小児科時間外診療休診のお知らせ

下記の期間、小児科の時間外診療を休診とします。ご了承ください。

〈休診期間〉

5月31日(土) 18:00～6月1日(日) 18:00

■糖尿病・内分泌外来診察日のご案内

糖尿病のコントロール・治療が必要と判断された人、高脂血症などを対象に専門医が精密検査や治療を行います。内科外来までお越しください。

診察：太田医師 5月の診察日：12日(月)、26日(月)

食後の高血糖に注意！

糖尿病の兆しは、「食後高血糖」から始まり「隠れ糖尿病」ともいわれています。

食後高血糖とは

→食後2時間の血糖値が140mg/dl以上

食後高血糖は空腹時の血糖値が正常な場合は見過ごされやすいですが、HbA1c(ヘモグロビンエイワンシー)検査で5.6%以上だと、食後高血糖の疑いがあります。

HbA1c検査は特定健診の検査項目に含まれています。

食後高血糖を予防するために 食事の改善と運動習慣を！

食後高血糖は、心筋梗塞・脳梗塞など動脈硬化症の発症・進行が早いといわれています。早期に発見し、早期に改善に取り組みましょう。

*食事は、最初に野菜を食べる。野菜はたっぷり！

*腹八分目、一度にドカ食いしない。

*よくかんでゆっくり食べる。

*甘い飲み物や

脂肪の多い料理は少なくする！

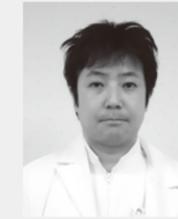
*食後少しでも歩く。

(普段の仕事や生活で、立っている時間・歩く時間を増やす。)

*楽しく続けられる運動をする。

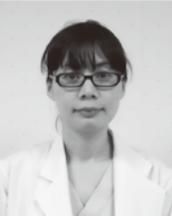


■新しく医師3人、看護師3人、レントゲン技師1人を迎えました。今月号と来月号で紹介します。



4月から小児科勤務となりました小栗真人(おぐり・まさと)と申します。これまでの経験をいかして乳幼児健診や予防接種など、小児一般診療を通じてお客様の健康と成長にお役に立てるよう頑張りたいと思います。気になることがあればお気軽にご相談ください。今後ともよろしくお願いたします。

4月から内科に勤務させていただくことになりました川崎文(かわさき・あや)と申します。3月まで県外勤務でしたため、久しぶりに石川県に帰ってきました。能登出身なので大変嬉しく思っています。能登の皆様にご貢献できるよう頑張りますのでよろしくお願いたします。



4月から内科に勤務させていただく事になりました西孝幸(にし・たかゆき)と申します。前年度は輪島病院・舳倉島診療所と能登での医療に従事しておりました。地域の医療を支えられるように精一杯頑張りますのでよろしくお願いたします。



◆乳児健診・BCC予防接種

〈期日〉5月22日(木) 〈受付〉12:45～13:00

〈対象〉平成26年1月1日～2月16日生

〈場所〉能都庁舎 1階集会室

〈持ち物〉母子健康手帳、健診おたずね票、BCC予診票、バスタオル1枚

◆1歳6カ月児健診

〈期日〉5月8日(木) 〈受付〉13:00～13:15

〈対象〉平成24年8月21日～10月31日生

〈場所〉能都庁舎 1階集会室

〈持ち物〉母子健康手帳、健診おたずね票

◆3歳児健診

〈期日〉5月15日(木) 〈受付〉13:00～13:15

〈対象〉平成23年1月1日～2月28日生

〈場所〉能都庁舎 4階大集会場

〈持ち物〉母子健康手帳、健診おたずね票、採尿容器
3歳児健診は、3歳2～4カ月児のお子さんが対象です。

◆離乳食教室～ステップ編

おおよそ8カ月～11カ月ごろまでの2回食から3回食の乳児が対象です。参加費無料。身体計測もできますので、ぜひ参加してください。

申込が必要です。ご連絡ください。

〈期日〉6月3日(火) 〈受付〉10:00～10:20

〈場所〉こどもみらいセンター

〈持ち物〉母子健康手帳、大人用エプロン、

子ども用エプロンとスプーン、おむつなど

〈担当〉保健師・栄養士

〈連絡先〉健康福祉課 ☎ 72-2504

くらしの掲示板

シルバー人材センター技能講習会

住民を対象に、技能講習会を開催します。

高齢求職者の雇用、就業機会の拡大を図るために実施します。

〈技能講習会名〉 営農アシスタント講習（野菜栽培）

〈対象者〉 55歳以上で就職・就業を希望する人

〈定員〉 20人

〈場所〉 柳田山村開発センター・シルバー農園

〈開始日・終了日〉 5月20日(火)～10月29日(水)のうち15日間

〈申込期間〉 5月9日(金)まで

☎能登町シルバー人材センター

☎76-2680 FAX76-1115

職業訓練 介護職員初任者研修

〈訓練期間〉 5月30日～8月29日

〈時間〉 9:30～16:30（6時間）

〈実施場所〉 特別養護老人ホーム石川県鳳寿荘

〈定員〉 20人

〈自己負担〉 テキスト代6,100円程

〈申込締切〉 5月16日(金)

〈申込先〉 最寄りのハローワーク

☎能登産業技術専門学校

☎0768-72-0184

※カリキュラムの問い合わせ先

特別養護老人ホーム石川県鳳寿荘

☎0768-62-1241

石川県警察就職説明会

〈日時〉 5月18日(日) 13:00～（受付：正午から）

〈場所〉 石川県警察学校（金沢市小立野1-262）

〈内容〉 警察業務の説明、若手警察官との懇談、警察学校・各種訓練見学など

〈申込・問い合わせ先〉

石川県警察本部警務課人事係

☎0120-369498

または珠洲警察署☎82-0110

平成26年度 石川県警察官募集

①警察官A、女性警察官A

〈受験資格〉 大学卒業及び卒業見込みで昭和58年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人

〈受付期間〉 5月20日(火)～6月10日(火)

①警察官B、女性警察官B

〈受験資格〉 ①以外で昭和58年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた人

〈受付期間〉 8月4日(月)～9月2日(火)

☎石川県人事委員会事務局

☎076-225-1871

能登の海を体感 のとマリンフェスタ

能登の海をもっと楽しもう！ファミリー、カップル、友達同士、いつも海で遊んでいる人も、そうでない人も、初夏の海辺を満喫できるイベントです。能登の里海の素晴らしさを体感しに来てください！

〈イベント内容〉 体験乗船（プレジャーボート、カヤック、ルアーフィッシング、ディンギー、水上オートバイ、ヨットなど）、海や船に関

する相談（免許取得、船舶の購入・管理、海の安全について）、マーケット（飲食や物販の出店）、野外ライブ（バンド演奏、紙芝居など）

〈日程〉 6月21日(土)・22日(日)

〈時間〉 10:00～16:00

〈場所〉 七尾市中島町小牧 小牧艇留場

☎のとマリンフェスタ実行委員会

☎090-4682-4622 向

☎090-3291-7790 黒瀬

石川県交通事故相談

〈相談窓口〉 石川県庁相談コーナー（行政庁舎1階）☎076-225-1690

※賠償問題、示談交渉など交通事故から生じる諸問題について、専門の相談員が無料で相談に応じます。※予約制で弁護士のアドバイスを受けることもできます。

※交通事故紛争処理センターや法テラスなどへの紹介も行います。

〈相談日程〉

窓口	開催日	開設時間
①県庁相談コーナー	毎日	9:00～17:00
②弁護士相談	毎月第3火曜日	13:00～15:00
③奥能登行政センター（能登空港ターミナルビル内）	毎週火曜日	13:00～15:00

①土日祝日、年末年始を除く。

②事前に電話でご確認の上、予約してください。

③年末年始を除く。火曜日が祝日の場合は翌開庁日。事前に県庁相談コーナーに開催の有無を確認してください。

心配ごと相談

■能都庁舎

5月9日(金) 10:00～12:00

5月19日(月) 10:00～12:00

■笹ゆり荘

5月13日(火) 10:00～12:00

5月27日(火) 10:00～12:00

■内浦福祉センター

5月12日(月) 13:30～15:30

■小木活性化センター

5月20日(火) 13:30～15:30

☎社会福祉協議会☎72-2322

行政相談

行政サービスに関する苦情、行政の仕組みや手続きに関する相談などに、総務省から委嘱を受けた行政相談委員が無料で応じます。お気軽にご利用ください。

〈相談時間〉 10:00～12:00

会場	日程	相談委員
笹ゆり荘	5月20日(火)	廣橋相談委員☎76-0088

☎町総務課☎62-8510

法律相談

〈5月〉

1、8、15、22、29日 毎週木曜日

〈時間〉 13:45～16:15

〈場所〉 穴水町保健センター

※相談前日午後5時までに金沢弁護士会へ電話にてご予約ください。（先着5組）

〈相談料〉 30分以内：5,400円

※負担が困難な人で、法律援助資力基準に該当すれば、1回のみ無料。

クレスラ相談は初回無料。

☎金沢弁護士会

☎076-221-0242

こころの健康相談

ひとりで悩まないで一緒に話し合いませんか？家庭や職場、学校における“こころ（精神）”の不安や悩みについて相談に応じます。お気軽にご利用ください。訪問相談も応じています。前週金曜日までに要予約。

■精神科医による相談

〈5月〉 12日(月)、19日(月)※、26日(月)

〈場所〉 能登北部保健福祉センター

〈時間〉 15:00～17:00

※19日(月)は珠洲地域センター

〈時間〉 15:30～17:00

■保健師や相談員による相談

平日（月～金）8:30～17:45

☎能登北部保健福祉センター

☎0768-22-2011

☎0768-84-1511（珠洲地域センター）

断酒会開催

〈対象〉

アルコール依存症の本人と家族

〈日時〉 5月19日(月) 14:00～15:00

〈場所〉 能登北部保健福祉センター

☎能登北部保健福祉センター

☎0768-22-2011

家庭教育やDVで悩んでいたら

能登町なんでも相談「カナリア」

相談電話番号☎76-2874

〈相談日時〉 毎週火・木曜日

10:00～14:00

※祝日、年末年始、お盆時期は休み。

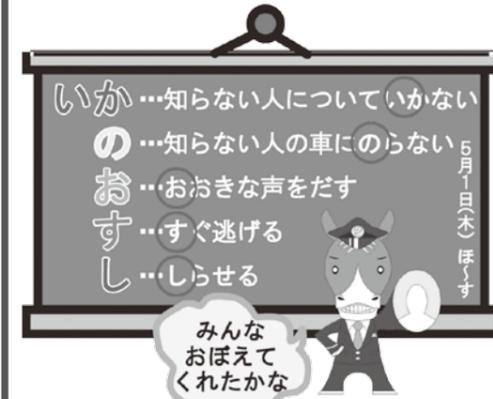


詐欺の口説き文句をシャットアウト

現金を騙し取る方法は、ATMで現金を振り込ませるだけではありません。指示があっても現金やカードなどを
▲郵便などで送らない！
▲取りに来てもわたさない！
▲待ち合わせて手渡さない！

大切な子どもたちを地域ぐるみで見守りましょう

通学路での見守り
警察への不審者情報の通報
子どもへの被害防止教育
子どもが利用する施設での対策



☎珠洲警察署☎82-0110

能登庁舎☎62-1334

有料広告

お手伝いします 素敵な暮らし

ホームセンタームサシ FC能登店

営業時間 **AM9:00～PM7:00**

☎62-3634（宇出津新港2丁目24番地1）

いつでもご満足頂ける品揃えで、お客様のご来店をお待ちしています。

私たちの目指す店創り

- 一、豊富な品揃え
- 一、最新の品揃え
- 一、地域に合わせた品揃え
- 一、いつでも安心価格
- 一、明るく元気で笑顔の接客



5月連休中のごみ収集等の営業について

☎環境対策課☎62-8507

	4月 29日(火)	30日(水)	5月 1日(木)	2日(金)	3日(土)	4日(日)	5日(月)	6日(火)	
ごみ収集	ごみ・資源収集カレンダーのとおり								7日(水)以降 通常どおり
奥能登クリーンセンター	○	○	○	○	○	×	○	○	
埋立処分場	×	○	○	○	×	×	×	×	
し尿収集	×	○	○	○	×	×	×	×	
能登三郷斎場	○	○	○	○	○	○	○	○	

鷺 隆浩	珠洲市
橋本望美	姫
殿山裕平	宮城県
濱高葉子	羽根
中田淳平	七見
干場理恵	金沢市
坂下真也	藤波
笹田惇恵	宇出津山分

高砂ち

氏名 本籍 住所

中田みわ子	本木	88歳	珠洲市
鳥井繁二	宇出津	90歳	珠洲市
藤村太一	宇出津	90歳	珠洲市
中野芳明	宇出津	82歳	珠洲市
瀧 照子	山田	76歳	松波
大村行男	松波	89歳	松波

おくやみ

氏名 年齢 住所

森屋智恵子	71歳	市之瀬
堂前善仁	83歳	宇出津山分
新谷清次	83歳	宇出津山分
小谷勝雄	87歳	柿生
上野和春	64歳	越坂
黒田清春	68歳	上長尾
東 石太郎	88歳	十郎原
町端笑子	84歳	小 木
水口政雄	98歳	五十里
谷口さよ子	91歳	小 木
崎山彦平	91歳	小 木
上谷千代松	81歳	小 木
岩山信子	74歳	矢 波
高尾好美	81歳	宇出津山分
中本房子	83歳	宇出津山分
上出幸一	94歳	松 波
日向久雄	95歳	時 長
内糸 昭	72歳	布 浦
紙子昭二	86歳	崎 山
大畠キヨイ	88歳	藤ノ瀬
濱 明美	39歳	松 波
中野三枝子	49歳	曾 又
皆口榮松	90歳	柿 生
坂 保	82歳	宇出津
押上力雄	87歳	宇出津
松波みつ子	85歳	宇出津
向井義章	89歳	行 延
坂本 清	66歳	瑞 穂
澗口はつ糸	91歳	白 丸
森本春子	85歳	瑞 穂
覚田義盛	84歳	小 間

◎人口・世帯数
平成26年4月1日現在 (前月比)

人口(人)	19,535	- 93
男	9,224	- 37
女	10,311	- 56
世帯数(戸)	7,976	- 6

ふるさと能登町応援寄附者
宇小藤雄さん(七尾市)
平野 勉さん(東京都)

有料広告

アノンから基礎化粧品誕生

アノンプラス

薬用化粧水	150mL	2,000円
薬用乳液	100mL	2,300円
薬用クリーム	40g	2,300円 (税抜)

宇出津新町ポスト前
くすりの中谷 TEL.62-0057

有料広告

入院に強い保障 入院保障2型

月掛金 2,000円で入院日額 10,000円 (18歳~60歳の保障額)

お問い合わせと資料のご請求は

0120-63-5011 石川県民共済 検索

石川県民共済生活協同組合

しづぶい

き	せ	こ
ど	ま	の
4/14	~	3/15

個人情報保護のため、本人・ご家族の希望があったものを掲載しています。

出生児 両親の名前 住所

北野奏志	浩志・友美	小 木
岨 夕那	大樹・朋子	神和住
深見芽生	宣夫・ゆりえ	柳 田
小倉麻央	貴明・優子	藤 波
島崎由菜	和也・裕子	矢 波

氏名 年齢 住所

吉野秀俊	七尾市
川端治子	七尾市
本谷美明	真 脇
宮田麻未	中能登町
上端修平	瑞 穂
山田歩実	金沢市
大西啓太	兵庫県
向平 恵	瑞 穂
渡辺 攻	新潟県
堂前則子	姫
高野達弥	珠洲市
堂下弥生	七尾市
亀崎信弘	宇出津
西村佳奈	金沢市
大下亮晴	河ヶ谷
上野麻友	珠洲市
藤田尚利	本 木
熊田多恵子	福井県

氏名 年齢 住所

森屋智恵子	71歳	市之瀬
堂前善仁	83歳	宇出津山分
新谷清次	83歳	宇出津山分
小谷勝雄	87歳	柿生
上野和春	64歳	越坂
黒田清春	68歳	上長尾
東 石太郎	88歳	十郎原
町端笑子	84歳	小 木
水口政雄	98歳	五十里
谷口さよ子	91歳	小 木
崎山彦平	91歳	小 木
上谷千代松	81歳	小 木
岩山信子	74歳	矢 波
高尾好美	81歳	宇出津山分
中本房子	83歳	宇出津山分
上出幸一	94歳	松 波
日向久雄	95歳	時 長
内糸 昭	72歳	布 浦
紙子昭二	86歳	崎 山
大畠キヨイ	88歳	藤ノ瀬
濱 明美	39歳	松 波
中野三枝子	49歳	曾 又
皆口榮松	90歳	柿 生
坂 保	82歳	宇出津
押上力雄	87歳	宇出津
松波みつ子	85歳	宇出津
向井義章	89歳	行 延
坂本 清	66歳	瑞 穂
澗口はつ糸	91歳	白 丸
森本春子	85歳	瑞 穂
覚田義盛	84歳	小 間

寄付御礼

川端孝尚さん(松波)	10万円
中田 隆さん(本木)	10万円
奥野英一さん(宇出津)	5万円
東 栄次さん(十郎原)	10万円
宮本康一さん(笹川)	15万円
崎山正則さん(小浦)	7万円
川端康宏さん(九里川尻)	10万円
以上、能登町社会福祉協議会へ	
大森喜弘さん(宇出津)	10万円
大村吉宏さん(松波)	20万円
藤村みね子さん(柳田)	5万円
中野洋人さん(松波)	5万円
新谷淳悦さん(宇出津山分)	10万円
舩谷一宏さん(松波)	50万円
黒田 繁さん(上長尾)	10万円



※主催者、学校、スポーツ少年団などから、大会の結果や案内を掲載しています。

がんばりました

【柳田中学校】
平成25年度国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール
〈農林水産大臣賞〉首田千尋

猿鬼歩こう走ろう健康大会運営費として 興能信用金庫が60万円を寄付



持木町長に寄付を手渡す数馬理事長(左)

5月11日に開催される第28回猿鬼歩こう走ろう健康大会の運営費として60万円の寄付がありました。興能信用金庫の数馬理事長は「第28回大会がさすがしく、成功に終わるように」と話し、持木町長に寄付を手渡しました。

楽しみましょう

第57回 能登町内浦一周駅伝競走大会参加者募集
〈日時〉6月15日(日)
受付時間 8:00~8:20 開会式 8:30
スタート 9:30 雨天決行
〈場所〉開会式：旧小木小学校グラウンド
閉会式：内浦運動公園陸上競技場

〈区間〉
①小木活性化センター前~五色ヶ浜海水浴場 5.0km
②五色ヶ浜海水浴場~白丸分団前 2.7km
③白丸分団前~九里川尻~(秋吉)飛家宅前 3.7km
④(秋吉)飛家宅前~不動寺~宮犬バス停前 3.7km
⑤宮犬バス停前~松波中央線~陸上競技場 5.0km

〈チーム編成〉
1チームの編成は監督1人、選手5人、補欠4人以内。
★1部 能登町民、町出身者、町内で勤務する人。
★2部 1部及び3部以外の参加チーム
★3部 中学生の部
チーム内の変更は補欠選手をもってあてる。

〈申込〉
申込書を6月6日(金)までに能登町陸上競技協会(高田清保 〒927-0432 能登町宇出津新99 ☎62-0124、FAX:62-1250 携帯090-8094-1497)まで
☎町陸上競技協会 高田清保 ☎62-0124

復活！ 能登小木港イカす会

6月1日(日) 10:00~15:00
〈会場〉石川県漁協 小木支所
〈内容〉イカ釣りコーナー(イカが無くなり次第終了) / 朝獲れイカのつかみ取り / 一尾船凍イカ早抜き世界選手権 / 走れっ！船凍イカ世界選手権 / AKB48「恋するフォーチュンクッキー」をみんなで踊ろう！ / 県調査船「白山丸」イカ釣り漁業体験航海

能登小木港スマイルプロジェクト
実行委員会事務局 (小木公民館)
☎74-0194